

指導者に役立つポイントリスト〈聞く〉

★ 授業における支援についてチェックしよう！

（◎ 意図的に実施している ○ 実施している △ 実施していない）

認知上の特性	ポイント（支援状況）	◎○△
注意集中	前面の黒板周りの掲示物を整理している。	
	集中しやすい座席位置に配慮している。	
	活動ごとに机上の不要な物を片付けさせている。	
	注目させてから指示・説明を行っている。	
	個別に言葉掛けを行ってから指示・説明を行っている。	
	はっきりとした表情・身体表現と併せて指示・説明を行っている。	
	話し手に体を向けて聞くように促している。	
	絵・写真・文字等の視覚的な手掛かりを添えて指示・説明を行っている。	
	興味・関心のある教材・教具を活用している。	
	個・二人・小集団等の複数の指導形態を取り入れている。	
「書く」などの時間と分けて、指示・説明を行っている。		
注意集中 音韻認識	雑音が少ない中で指示・説明を行っている。	
	抑揚等の変化のある語調で指示・説明を行っている。	
音韻認識 意味理解	指示・説明を行った後、個別に言葉掛けを行い、確認している。	
	指示・説明の内容について、復唱させている。	
意味理解	「きちんと」などの抽象的な言葉を少なくし、具体的で分かりやすい指示・説明を行っている。	
	「～しない」だけでなく、「～する」などの肯定的な指示・説明を行っている。	
	指示・説明が分からなかったときの尋ね方のルールを決めている。	
	授業の流れを明示し、見通しをもたせてから指示・説明を行っている。	
	授業のねらいや目標を分かりやすく伝えている。	
音韻認識 短期記憶	指示・説明を復唱している。	
意味理解 短期記憶	短い言葉で簡潔に指示・説明を行っている。	
	ナンバリング等による分かりやすい指示・説明を行っている。	
短期記憶	一つの指示により、一つの活動を促している。	
	指示・説明の後、児童生徒が理解したことを確認している。	
	指示・説明を書いたり貼ったりして示している。	